

通気管接続用防水継手 打込金具式 (CPJ-KS等)

施工要領書

CHUBU製品をご採用頂きありがとうございます。施工前に この説明書をお読みください。

①

型枠に墨出し後、位置決め座をクギ(別途)で固定します。
位置決め座に、長ねじボルトを取付け、スリーブをセットします。



②

打込本体をセットします。



③

上部に保護カバー・押え板・蝶ナットの順に入れて、打込本体を蝶ナットで確実に固定してください。



④

配筋にアンカー部を固定してください。
この状態でスラブコンクリートを打設してください。



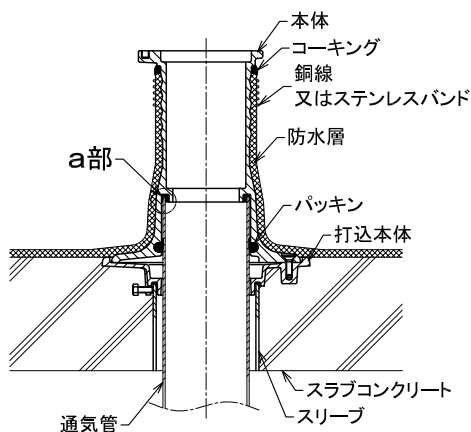
⑤

コンクリート打設後、打込本体に付属の皿小ねじ(M8)で防水継手本体を固定してください。



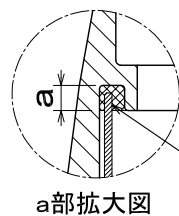
⑥

防水継手本体上部まで防水層を巻き上げ、本体上部の位置で銅線にて固定します。その際、上部末端にスペースを残し、コーキングしてください。



⑦

通気管は本体a部に確実に挿入してください。パッキンに石鹼水をつけると挿入が容易にできます。
フランジ式の場合は、下記の方法によりフランジセットを取り付けて下さい。



⑧

本体にスタッドボルトを取付け、平パッキンをセットし、カバーを上からかぶせ、ナットで固定して下さい。
調節管にベントキャップを取付け、カバーに差込み固定ボルトで固定します。

